



平成30年11月16日
独立行政法人国立科学博物館

企画展「つくば蘭展」開催および プレス内覧会のご案内

国立科学博物館 筑波実験植物園(園長 樋口 正信)において、来る11月18日(日)から11月25日(日)まで、企画展「つくば蘭展」を開催いたします。

世界有数の野生ラン保全施設である筑波実験植物園が保有する「つくばコレクション」から、開花中の貴重な野生種を約200点、さらに協力団体の方々が丹精込めて育てた、普段見ることのできない最新の園芸品種そして失われつつある貴重な古典品種などを約300点、計約500点を公開します。また今回は、絶海の秘境・南硫黄島で咲くランの謎に迫る最新の研究成果、及び初公開となるニューギニアのめずらしいランなども展示いたします。

本事業をとおして、ラン科植物の織りなす驚異的な多様性を楽しんでいただくとともに、本園が取り組む生物多様性の研究と絶滅のおそれのある植物の保全について、ご理解いただければ幸いです。(展示の詳細は別紙「実施要項」をご参照ください)

つきましては、展示のオープンに先立ち、11月17日(土)13時30分~14時30分にプレス内覧会を実施いたしますので、是非、この機会にご参加いただき、記事の掲載など広報に関して特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

プレス内覧会への参加をご希望の方は、下欄の問い合わせ先にご一報のうえ、筑波地区研究管理棟1階 玄関ホールにお越しください。

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

経営管理部 研究推進・管理課 研究活動広報担当：稲葉 祐一

担当研究員：遊川 知久(植物研究部 多様性解析・保全グループ長)

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998

E-mail: t-shuzai@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP <http://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園HP <http://www.tbg.kahaku.go.jp/>

企画展「つくば蘭展」実施要項

1. 名 称 企画展「つくば蘭展」
(企画展URL: <http://www.tbg.kahaku.go.jp/event/2018/11orchid/>)
2. 主 催 独立行政法人国立科学博物館 筑波実験植物園
3. 協 力 つくば洋蘭会、花王株式会社、水戸市植物公園蘭科協会、水戸市植物公園、筑波大学つくば機能植物イノベーション研究センター
4. 会 期 平成30年11月18日(日)～11月25日(日) (8日間 ※期間中休園なし)
5. 場 所 国立科学博物館 筑波実験植物園(つくば市天久保4-1-1)
教育棟、熱帯資源植物温室、多目的温室、研修展示館
6. 開園時間 9時～16時30分 (入園は16時まで)
7. 入 園 料 通常入園料でご覧いただけます。一般 310円、20名以上の団体 250円、高校生以下および65歳以上無料。
8. 展示構成
 - ① 筑波実験植物園の世界の野生ランコレクション公開
筑波実験植物園で系統保存している世界の野生ラン「つくばコレクション」から、開花中の貴重な野生種約 200 点を展示します。
 - ② つくば洋蘭会と水戸植物公園蘭科協会の展示
つくば洋蘭会と水戸市植物公園蘭科協会の会員の方々が丹精込めて育てた最新の園芸品種、そして失われつつある貴重な古典品種など約300点を展示します。
 - ③ 植物園のラン保全と研究・1年の成果 「南硫黄島で絶滅種を再発見！」
昨年東京都、首都大学東京、日本放送協会の三者合同により行われた南硫黄島自然環境調査で、絶滅したと思われていたシマクモギリソウとムニンキヌランが再発見されました。絶海の秘境、南硫黄島で咲くランの最新の研究成果を紹介します。

④ ランの香りの体験コーナー

筑波実験植物園と花王株式会社の共同研究によるランの香気成分の分析結果を公開するとともに、香りを製品化するまでのプロセスを紹介します。また筑波実験植物園のコレクションから香り的特色のある種類を選びすぐって展示し、来園された方々に匂いを嗅いでいただき、香りの人気投票を行ないます。

⑤ ニューギニアの巨大なラン、ディモルフオルキス・ベッカーを初公開

ニューギニアの灼熱の地の木や岩の上で育ち、花茎が2メートル以上ものびる巨大なラン、ディモルフオルキス・ベッカーを初めて公開します。奇しくもショクダイオオコンニャクを発見したイタリアの探検家・ベッカーの発見になる珍種ですが、めったに開花しないこともあり日本ではこれまで展示されたことがありません。ぜひこの機会にご覧ください。

9. 関連イベント

① 講演会「クモキリソウの仲間を徹底解析」

新たにイタリアでの分布が確認されたクモキリソウ、南硫黄島で再発見されたシマクモキリソウ、菌との共生培養による保全など、最近の知見と保全の取り組みを紹介します。

日 時： 11月23日(金・祝)13時30分～15時00分
会 場： 研修展示館3階 セミナー室
講 師： 植物研究部 堤 千絵
定 員： 30名(要事前予約)

② 講演会「南硫黄島の自然とラン」

絶海の孤島、南硫黄島のきびしい自然と、そこで命をつなぐランをめぐる最新の研究成果を紹介します。

日 時： 11月24日(土) 13時30分～14時30分
会 場： 研修展示館3階 セミナー室
講 師： 植物研究部 遊川 知久
定 員： (事前予約不要、当日会場集合)

③ 平日イベント「手のひらサイズの胡蝶蘭を楽しむ」

最近開発された小さな胡蝶蘭の楽しみ方を紹介します。

日 時： 11月19日(月) 13時30分～14時30分
会 場： 研修展示館3階 セミナー室
講 師： 椎名 輝(椎名洋ラン園)
定 員： (事前予約不要、当日会場集合)

平日イベント「テーブルディスプレイを楽しむ」

ランを使ったテーブルディスプレイを参加者と一緒に作ります。

日 時： 11月20日(火)、21日(水) 各日13時30分～14時30分
会 場： 研修展示館3階 セミナー室
講 師： つくば洋蘭会会員
定 員： 20名(事前予約制、先着順)※材料費500円

平日イベント「世界らん紀行・エクアドル」

エクアドルの野生のランの姿をスライドで紹介します。

日 時： 11月22日(木) 13時30分～14時30分
会 場： 研修展示館3階 セミナー室
講 師： 山本 伸一(ラン懇話会)
定 員： (事前予約不要、当日会場集合)

平日イベント「つくばコレクション・蘭♪らん♪ガイド」

当園のランの担当者が最新の研究の紹介、栽培のノウハウや楽しみ方などを交えながら、筑波実験植物園のコレクションについて解説します。

日 時： 11月19日(月)・20日(火)・21日(水)・22日(木)
各日 15時00分～15時30分

会 場： 多目的温室
案内役： 遊川 知久、鈴木 和浩
※参加者にはもれなくランのにおい袋をプレゼントします。

④ ランの香りを感じるツアー

香りの専門家が展示品を使ってランの香りの魅力を紹介します。

日 時： 11月24日(土) 11時00分～12時00分
集合場所： 多目的温室
講 師： 花王株式会社 香料開発研究所 窪田 正男
定 員： 20名(事前予約制、先着順)

⑤ フォーラム みんなで学ぶラン作り「ナチュラルスタイルでランを楽しむ」

ランを木や岩に付けて、野生の姿で育てるノウハウを紹介します。

日 時： 11月25日(日) 10時30分～12時00分
会 場： 研修展示館3階 セミナー室
講 師： つくば洋蘭会会員
定 員： (事前予約不要、当日会場集合)

⑥ ランの育て方・持ち込み相談コーナー

つくば洋蘭会デスクで栽培相談を受け付けます。

日 時： 11月18日(日)・23日(金・祝)・24日(土)・25日(日)
各日10時00分～12時00分及び13時00分～15時00分
会 場： 熱帯資源植物温室
アドバイザー： つくば洋蘭会会員

⑦ モーニングフォトタイム

植物写真愛好家のため、三脚・一脚を使って撮影できる時間を設けました。

日 時： 11月19日(月)・20日(火)・21日(水)・22日(木)
各日午前9時00分～10時30分
実施場所： 熱帯資源植物温室、多目的温室

※平日限定来園プレゼント

つくば蘭展期間中の平日、本企画展のチラシご持参の方、先着100名様にプチ・ギフトをご用意しております。